



スマートウェアを自分で作ってみよう

かわまたお仕事体験

3月24日、川俣小学校の5年生を対象とした「かわまたお仕事体験」がミツフジ株式会社で開催されました。ミツフジ株式会社で製造されているスマートウェアについての説明を受けた後、工場内で実際にスマートウェアが出来上がるまでの工程を見学しました。その後、お仕事体験として検品や導通検査などを行うなど、実際にスマートウェア作りに挑戦していました。



△導通検査に挑戦中。ライトが光りました！

▽みなさん真剣に話を聞いていました！



語り継がれる震災の記憶 川俣小学校で特別授業を開催

3月3日、川俣小学校で特別授業が開催され、語り部として活動している「じろはったん」とあそぶ会代表の永野泉さんをお招きし、東日本大震災の体験や人を思いやる大切さなどを学びました。その後、児童文学書「じろはったん」に登場する「木の葉の舟」をもとに児童と犠牲者の鎮魂や平和を祈り木の葉にメッセージを記すワークショップにも取り組みました。

▽今後の活躍が楽しみです！



姉妹揃って偉業達成 激励金交付および受賞報告会を実施

3月6日、激励金交付および受賞報告会が行われ、「JA共済全国小・中学生書道コンクール」で文部科学大臣賞を受賞した齋藤まえむさんと「第29回全日本高等学校書道コンクール」で大賞と芸術新聞社賞「特別賞」を受賞した齋藤ゆうあさんの2人が揃って町長へ報告しました。2人は福島県書きぞめ展毛筆の部で「書きぞめ大賞」も受賞しています。



笑いあり涙ありの わくわく春まつり

道の駅まつり in かわまた

3月2日、道の駅かわまたで「道の駅まつり in かわまた 春まつり」が開催されました。漫才協会の新宿カウボーイ、オキシジェンによる漫才や、母心を加えた3組で結成されたユニット「浅草ニューウェーブ」によるコント、パフォーマー羽舞によるストリートパフォーマンスなどが披露され、笑いの絶えない時間が続きました。



▲ツッコミの度に笑いが起きていました



▽これからも末永くお元気でいてください！



百歳おめでとうございます 福島県知事賀寿及び川俣町長賀寿贈呈式

2月4日に100歳を迎えた（写真左）廣野ハルノさん（山木屋）の、3月18日には同じく100歳を迎えた（写真右）佐藤カネさん（羽田）の福島県知事賀寿及び川俣町長賀寿贈呈式が行われ表彰状や記念品が手渡されました。廣野さんは「家族に会うこと」佐藤さんは「よく食べ、よく笑うこと」が長寿の秘訣だそうです。

▽自分たちの将来のためにしっかり学びたいですね！



将来のための健康管理を プレコンセプションケア講演会

2月20日、川俣高校でプレコンセプションケアについての講演会が行われました。プレコンセプションケアとは、男女問わず性や妊娠に関する正しい知識を身に付け、健康管理を促す取組のことで、今回の講演会では講師にエコチル調査福島ユニットセンター副センター長の西郡秀和さんをお招きし、妊娠前から妊娠中の食生活の大切さについて学びました。